BODY COATING
ボディコーティング剤

ニーズを明確にして満足度を UP

様々なコーティング関連商品が市場に溢れています。各メーカーの製品自慢だけでは、その良し悪しは判断できません。ニーズに合致しているかどうかで製品の評価や満足度が大きく変わります。弊社では特徴を明確にしたラインアップで貴方のニーズに応えます。

G-LUSTER COAT グラスターコート

完全硬化型ガラス系ボディコーティング剤

製品コード	内容量
H0101	60ml

TYPE-F タイプ F

シロキサン結合 (Si-O-Si) を主骨格とする無機コーティング被膜を常温形成し、さらに最高ランクの撥水性でカーオーナー様の満足度を高めます。硬化安定までの時間が短くムラになりにくいため短い納期で施工できます。

製品コード	内容量
H0201	50ml

TYPE-A タイプ A

極限まで低分子化された原料が塗膜硬度最高 7H の被膜を形成します。撥水性は TYPE-F に譲りますが、耐洗車機性能や耐久性は一枚上手です。また、W コートシステムの採用で、イオンデポジット対策も強化されています。

製品コード	容量
H0301	50ml

TYPE-B タイプ B

無溶剤高濃度タイプのコーティング剤です。特にポリカーボネートに対しての密着性に優れ、ヘッドライトのコーティングにも使用可能です。また、PP に対しても良好な密着性を有し、ツヤの復活や維持にも使用できます。

製品コード
H1001（TYPE-F 用）
H1002（TYPE-A 用）
H1003（TYPE-B 用）

メンテナンスキット

施工後の性能維持のために必要な材料を、タイプごとにコンパクトにまとめました。セット内の製品は全て単独でも販売可能です。

製品コード
H2001

スターターセット

初めてコーティングを施工する方のために、作業に必要な資材を一式揃えたセットを用意しています。施工証明書、ステッカー付き。

施工証明書・ステッカー

施工証明書と専用ステッカーは、スターターセットにのみ付属しています。通常はコーティング剤とは別売で用意しています。

G-LUSTER コート性能比較表

コーティング選びの参考データを表にまとめました。上記の製品説明もご覧のうえ、カーオーナーのニーズに合致するタイプをお選び下さい。

製品名	撥水性	膜厚	限界硬度	耐ウォータースポット	保存性	施工難易度	硬化時間	メンテナンスセット
TYPE-F	◎	1 μ以下	7H 以下	△	× 混合後	◎	○	あり（別売）
TYPE-A	○ メンテナンスコート使用時	1 ～ 2 μ	7H 以上	◎	○	○	△	あり（別売）
TYPE-B	○ メンテナンスコート使用時	2 μ以上	7H 以上	○	○	△	△	あり（別売）

◎特に優れている　○優れている　△普通　注：評価は弊社製品での比較による

＊ TYPE-F は主剤と硬化剤の 2 液に分かれています。混合しなければ長期保存が可能です。
＊ TYPE-A および B は 1 液タイプです。硬化剤は必要ありません。
＊ TYPE-A および B は硬化後に付属のメンテナンスコートを塗布することで
撥水性と耐ウォータースポット性能を強化する W コートシステムを採用しています。
＊ G-LUSTER コートは適正な下地処理と正しい施工により初めて所定の効果を発揮することができます。
必ず専用マニュアルに沿って作業を行って下さい。